

# セグロウリミバエ緊急防除が開始されます！

令和6年3月以降、沖縄本島地域に侵入したセグロウリミバエについて、令和7年4月14日から、緊急防除が開始されます。

皆様の防除へのご協力をお願いいたします。

## 緊急防除のおもな内容

### 1)対象作物の沖縄本島外への移動が規制されます。

※農家は市町村・JAを通じ検査の申請が必要となります。

※家庭菜園から本島外への移動はできません。

※対象作物等については、裏面をご覧ください。

### 2)その他の防除

- トラップや誘殺板を増設します。



- 寄主果発見地周辺で殺虫剤を散布します。

- 寄主植物の除去を行います。

\*家庭菜園や野生植物も対象となります。

\*所有者の同意を得て行います。



- セグロウリミバエ根絶のため、不妊虫を大量放飼します。

※2025年6月順次開始予定



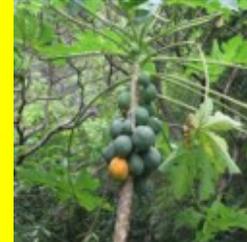
- ▶北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
- ▶中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- ▶南部農業改良普及センター : 098-889-3515

# 沖縄本島外へ持ち出さないで!

セグロウリミバエ緊急防除のため、下記の果実は  
 沖縄本島外（宮古・八重山等含む）への持ち出しが規制されます。



※営利栽培農家で適切に管理され、検査に合格したもののみ、沖縄本島外へ移動できます。

カボチャ	ヘチマ	ニガウリ	トウガン	赤毛瓜(モーウイ)
				
ズッキーニ	スイカ 他ウリ科野菜	サヤインゲン	ピーマン (シントウ含む)	トウガラシ
				
トマト	ペピーノ	パッションフルーツ	ドラゴンフルーツ	パパイヤ
				
スモモ	サポジラ	グアバ	ふともも	パラミツ
			 まれいふともも	

【移動規制対象植物の全文】うり科植物、いんげんまめ、うどんげのき、ウママンゴウ、おうぎやし、くだものどけい、サポジラ、シフォノドン・ケラストリネウス、ストリクノス・トレリ、ストリクノス・ヌクスウォミカ、ストリクノス・ルピコラ、すもも、テトラステイグマ・レウコスタフィルム、とうがらし、トマト、なんようざくら、ハイドノカルプス・アンテルミンティカ、パパイヤ、ぱらみつ、ばんじろう、ピーマン、ヒロセレウス・ウンダーツス、ファグラエア・ケイラニカ、フィクス・ティンクトリア、ふともも、ペピーノ、まれいふともも、ミクソピルム・スミラキフォルウム、やえやまあおきの生果実及び花並びにそれらの容器包装

セグロウリミバエ緊急防除に関連して…

## 生産者(農家)の皆様へのおねがい



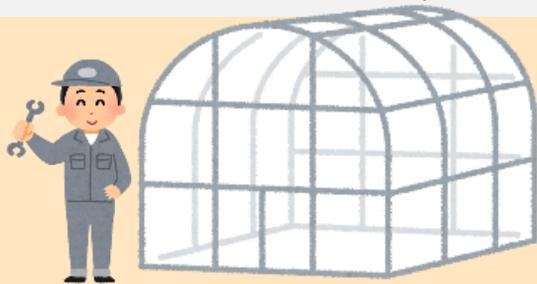
- ①緊急防除の対象作物を栽培している方のうち、少しでも**沖縄本島外**へ移動の可能性のある方は、すみやかに**移動検査申請**を行ってください。

※申請窓口は主な圃場のある市町村となります。



- ②施設栽培では、防虫ネットのメンテナンスや入口の二重カーテン等で虫の侵入を防ぎましょう

(他の病害虫の防除にもつながります)



- ③適切な薬剤防除により虫の侵入を防ぎましょう

病ったつり



- ★植物防疫法に基づき散布できる農薬のリストがあります。(侵入地域に限る)
- ★詳しくは下記連絡先にお問い合わせください

- ④不要な果実は集めて埋設するか、ビニール袋に入れて密閉し虫を死滅させるなどして、虫の侵入拡大を防ぎましょう



ビニール袋に入れてねじって固く縛り、テープでしっかり閉じて密閉する

- ⑤栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

放置された果実からも多くの幼虫や蛹が見つかっています！



収穫後の畑に果実を放置しない！

## 連絡先

- ▶沖縄県病害虫防除技術センター : 098-886-3880
- ▶北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
- ▶中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- ▶南部農業改良普及センター : 098-889-3515

詳しくはこちら！

